

あいさつ運動の好事例

和気町立本荘小学校

(児童数276名 教職員34名)

おはよう大作戦

～ 全員参加で楽しくあいさつ ～

アピールポイント

- ・「あいさつリーダー」という取組をしている。月ごとにリーダーになるクラスが決まっています、その月の1週間でクラスで考えた方法であいさつ運動を行う。
- ・運営集会委員会が毎週水曜日にあいさつ運動を行っている。「おはようアーチ大作戦」とは、登校した人から校門に並び、2人一組で頭上にアーチを作り、どんどん長くアーチをつなげてみんなで参加型のあいさつ運動を行うことである。最終的には、全校が笑顔でアーチに参加できることをねらっている。

実際の様子



取組の概要

■児童の実態

- ・あいさつがなかなかできない。朝は特に元気がない児童が多い。
- ・声をかければできたり、しようとしたりする児童が多い。
- ・恥ずかしがる児童が多い。

■活動内容

- ・「あいさつリーダー」：クラスごとによく考え、クラスカラーを出してあいさつ運動を行っている。
- ・「あいさつアーチ」：運営集会委員会の児童が声をかけ参加人数を増やしている。楽しく笑顔であいさつができるように、全校で一体になって活動に取り組んでいる。

■取組の参加メンバー

- ・全校児童、運営集会委員会、教職員

■成果・効果

- ・朝のあいさつへの意識が高まった。
- ・あいさつ運動をすることで、子どもたち自身が「あまりできていないな。」「朝、みんな元気ないな。」などに気付くことができた。
- ・アーチの輪が少し広まり、楽しく参加する児童も増えてきている。